

カナダを知ろう! 楽しもう!

国際プラザ、ミササガパーク(11月10日・11日)





カナダの文化を体験できる交流会が2日間にわたり開催されました。初日はミササガ市から来日したギャリーさんと娘のマッケンジーさんが、ストリートホッケーやカナダの学校生活を紹介してくれました。中学生の女の子たちがお礼にくしと髪飾りをプレゼントすると、マッケンジーさんは大喜び。2日目はストリートホッケーの体験が行われ、子どもから大人まで多くの人がホッケーを楽しみました。

聞く人に感動を

小垣江東小学校(11月15日)







刈谷特別支援学校と合同で小垣江東小学校音楽会が開催されました。東小学校の児童は和太鼓やリコーダーなどを使った演奏や合唱を披露。特別支援学校の児童・生徒は発表を聞き、笑顔を見せていました。

最後には全員で「てをつなごう」を歌い、会場からは 大きな拍手が送られました。

金婚を祝う会に参加した皆さん



あなたを思って書きました

富士松東小学校(11月13日)







刈谷郵便局が年賀状の書き方体験授業を開催しました。正しい年賀状の知識を学んだ後は、実際に送る年賀状作りに挑戦。自分の名前や住所を真っすぐ書くことが難しく、丁寧に一文字一文字書き進めていた児童たち。 一支や正月のイラストを描くことにも苦戦していましたが、相手の事を思いながら自分の気持ちを文字や絵で伝える楽しさを存分に感じていたようです。

思いをつないで

愛·地球博記念公園(12月1日)







今年で13回目の開催となる愛知県市町村対抗駅伝競走大会。小学生から40代までの選手が、9区間でたすきをつなぎました。

刈谷市は市の部で11位、3区の福井選手は区間3位、4区の江藤選手は6位、7区の川口選手は2位、9区の川瀬選手は4位の成績を収めました。大きな声援と感動に包まれた愛知駅伝、来年にも期待が膨らみます。